

うふふ!!♡ 外の世界の人間のおちんぽ 思ったよりも立派ね♡  
幻想郷に迷い込んだ罰として 私の中で果ててもううわよ♡

ええ そうよ♡ 私が幻想郷の賢者・八雲紫だということとは既にお話したわね♡  
あなたが現世に帰れるかどうかは 私次第!!というわけ♡

ずしっ♡

くすっ♡

ずぶっ♡

だからこそ 私を満足させる義務があるのよ♡ ……なんて ふふ 冗談よ♡

ただ私を見る目が随分と色っぽかったから 少し遊んであげようと思っただけ♡  
千年以上生きていると たまには新鮮な刺激も欲しくなるものなの♡



んっ♡ 気持ちいいわ♡ あなたのおまんこは奥まで届いて…♡  
どう？ 賢者のおまんこは格別でしょう？

きつく締まって熱くて濡れていて…♡ 普通の人間の女とは違うのよ♡  
境界を操る者の体はあらゆる意味で特別な♡

あらもつと腰を動かしたいの？  
うふふ 欲張りさんね♡ いいわ♡ 思う存分私を感じなさい♡

ほら私が上でリードしてあげる♡ あなたは何もしなくていい♡  
ただ私の中で気持ち良くなるだけでいいの♡

どう？ 私のおまんこが収縮するたび  
あなたのおちんぽがビクッって反応してるわ♡ 可愛いいいわね♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

びん♡

びん♡



はあっ!!はあっ!!あなたのおちんぽ  
どんどん硬くなってるわ♡  
こんなに膨らんで 血管も浮き出て...♡

びゅっ♡

びゅん♡

私のおまんこの中で暴りたいの? うふふ いいわよ♡  
どうせなら 思い出に残る幻想郷体験にじてあげまじょう♡

あら? もう限界? でもだめよ まだ私が許可してないもの♡  
ふふ あなたの顔が歪んでいるわ♡ そんなに気持ち良いの?

この幻想郷では 私の言うことが絶対なの♡ ほら もう少し我慢して♡

ぽん♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぽん♡



うふふ もう出したいのね？ 良いわ たつぷり私の中に出しなさい♡  
外の世界の精液が 私のおまんこを満たす感覚…考えただけで愉しいわ♡

ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡

ぽん♡

ぽん♡

ずちゃ♡

ずちゃ♡

ぽん♡

ええ 中に出して大丈夫よ♡ 私が境界を操作するから何も心配はいらないわ♡  
それに 千年以上生きている妖怪に子供ができるわけないでしょう？

だから思う存分 私の中で気持ち良くなりなさい♡ 私のおまんこにたくさん精液を注ぎ込んで♡

ぽん♡



びゅーん

びゅーん

びゅーん

ああん♡熱いわ!♡ああなたの精液が私のおまんこの中で脈打って...♡  
うふふまだ出てる?すごいわねこんなにたくさん♡

境界の向こう側から来た精液の感触とても興味深いわ♡  
あなたのこの生命力が今私の中に流れ込んでいるのを感じるわ♡



はあ…満足したわ♡  
あなたも楽しめた？

外の世界の人間と交わるのは、実に何世紀ぶりかしら♡  
うふふその顔を見れば明らかね♡

どぶっ♡♡♡

どぶん♡♡♡

ぺろっ♡♡

どろお♡♡♡

びん♡♡

ばん♡♡

さてそろそろあなたを現世に返してあげなくちゃ♡  
でも安心してこの記憶はじつかり残しておいてあげるわ♡

あなたが現世に戻っても夢か現実か分からなくなるぐらいの鮮明さで  
この感覚を覚えていられるようにね♡

そしてもし幻想郷に再び迷い込むことがあれば…  
その時はまた私のおまんこで歓迎してあげるわ♡  
うふふ



うふふ!!♡ 外の世界の人間のおちんぽ 思ったよりも立派ね♡  
幻想郷に迷い込んだ罰として 私の中で果ててもううわよ♡

ええ そうよ♡ 私が幻想郷の賢者・八雲紫だということとは既にお話したわね♡  
あなたが現世に帰れるかどうかは 私次第!!というわけ♡

ずしっ♡

ずぶぶ♡

だからこそ 私を満足させる義務があるのよ♡ ……なんて ふふ 冗談よ♡

ただ私を見る目が随分と色っぽかったから 少し遊んであげようと思っただけ♡  
千年以上生きていると たまには新鮮な刺激も欲しくなるものなの♡



んっ♡ 気持ちいいわ♡ あなたのおちんぽが私のおまんこの奥まで届いて…♡  
どう？ 賢者のおまんこは格別でしょう？

きつく締まって熱くて濡れていて…♡ 普通の人間の女とは違うのよ♡  
境界を操る者の体はあらゆる意味で特別な♡

あらもつと腰を動かしたいの？  
うふふ 欲張りさんね♡ いいわ♡ 思う存分私を感じなさい♡

ほら私が上でリードしてあげる♡ あなたは何もしなくていい♡  
ただ私の中で気持ち良くなるだけでいいの♡

どう？ 私のおまんこが収縮するたび  
あなたのおちんぽがビクッって反応してるわ♡ 可愛らしいわね♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

びん♡

びん♡



はあっ!!はあっ!!あなたのおちんぽ  
どんどん硬くなってるわ♡  
こんなに膨らんで 血管も浮き出て...♡

びゅっ♡

びゅん♡

私のおまんこの中で暴りたいの? うふふいいわよ♡  
どうせなら思い出に残る幻想郷体験にじてあげまじょう♡

あら? もう限界? でもだめよまだ私が許可してないもの♡  
ふふ あなたの顔が歪んでいるわ♡ そんなに気持ち良いの?

この幻想郷では 私の言うことが絶対なの♡ ほら もう少し我慢して♡

ぽん♡

ぐちゃ♡

ぐちゃ♡

ぽん♡



うふふ もう出したいのね？ 良いわ たつぷり私の中に出しなさい♡  
外の世界の精液が 私のおまんこを満たす感覚…考えただけで愉しいわ♡

ぐちゃ♡  
ぐちゃ♡

ぽん♡

ぽん♡

ずちゃ♡

ずちゃ♡

ぽん♡

ええ 中に出して大丈夫よ♡ 私が境界を操作するから何も心配はいらないわ♡  
それに 千年以上生きている妖怪に子供ができるわけじゃないでしょう？

だから思う存分 私の中で気持ち良くなりなさい♡ 私のおまんこにたくさん精液を注ぎ込んで♡

ぽん♡



びゅー♡♡♡

びゅーっ！

境界の向こう側から来た精液の感触とても興味深いわ♡  
あなたの中の生命力が今私の中に流れ込んでいるのを感じるわ♡



はあ…満足したわ♡  
あなたも楽しめた？

外の世界の人間と交わるのは、実に何世紀ぶりかしら♡  
うふふその顔を見れば明らかね♡

どぶっ♡♡♡

どぶん♡♡♡

ぺろっ♡♡

どろお♡♡♡

びん♡♡

ばん♡♡

さてそろそろあなたを現世に返してあげなくちゃ♡  
でも安心してこの記憶はじつかり残しておいてあげるわ♡

あなたが現世に戻っても夢か現実か分なくなるぐらいの鮮明さで  
この感覚を覚えていられるようにね♡

そしてもし幻想郷に再び迷い込むことがあれば…  
その時はまた私のおまんこで歓迎してあげるわ♡  
うふふ















































